授業科目 成人看護学概論	担当講師名 専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後 1年次/ 前期

講義のねらい	1 成人期にある対象の特徴と対象を取り巻く環境について理解する。 2 成人看護学における倫理について理解する。 3 成人看護学における理論・健康問題について理解する。

授業形態	講義・演習	教科書	担当及び時間
講義内容	1 成人看護学の対象の特徴と成人を取り巻く環境 1) 成人期の特徴 (1)青年期 (2)壮年期・中年期 (3)向老期 演習:グループワーク「青年期の特徴」「壮年期・中年期の特徴」「向老期の特徴」 2)成人期の性 3)成人を取り巻く環境 (1)成人の人口 (2)成人の役割 4)成人期の日常生活の状況 (1)生活習慣・生活習慣病 演習:グループワーク「喫煙がもたらす影響」 2 成人看護学における倫理 1)専門的な医療行為に関わる倫理 (1)感染症における倫理 HIV 感染者及びAIDS患者を中心に学ぶ (2)救急医療現場での患者の倫理	❶	18
	(3)終末期における患者の倫理	❶	6
	3 成人の健康生活を促すための看護技術 1)治療過程にある患者への看護技術 2)症状マネジメントにおける看護技術 3)療養の場を移行する人々への看護技術 4)新たな治療法・医療処置を受ける患者・家族の看護	❶	6

教科書	系統別看護学講座 専門分野 成人看護学①成人看護学総論 (医学書院)
参考文献	1 国民衛生の動向 (厚生労働省統計協会) 3 必要に応じて資料を配布する。 4 必要に応じてDVDを視聴する。
評価方法	終講試験 1・2 1)(1)(2) 3 60点 2(3) 40点 合計100点
備考欄	心理学、基礎看護学概論は受講していること。 成人期の特徴・生活習慣病については、グループワークを行うため積極的に意見交換をしていく。 教員とのコンタクトについては授業終了後又は終講時に案内する。